

(様式第4号)

## 上田市男女共同参画推進委員会 会議概要

1 審議会名	上田市男女共同参画推進委員会
2 日時	平成29年11月6日 午後1時30分から午後3時40分まで
3 会場	市民プラザ・ゆう 大会議室
4 出席者	古田睦美会長、竹田貴一副会長、岩野威生委員、廉澤輝樹委員、齋藤加代美委員、宮崎郁男委員、若尾伸子委員
5 市側出席者	柳沢人権男女共同参画課長、堀内真田市民サービス課長、佐藤武石市民サービス係長、久保田男女共同参画係長
6 公開・非公開	<input checked="" type="checkbox"/> 公開 ・ <input type="checkbox"/> 一部公開 ・ <input type="checkbox"/> 非公開
7 傍聴者	0人 記者 0人
8 会議概要作成年月日	平成29年11月6日

協議事項等

1 開 会
2 あいさつ (会長)
3 委員・職員自己紹介
4 会議事項
(1) 平成28年度上田市男女共同参画事業実施状況・29年度実施計画について (資料1、資料1-2)
・第2次上田市男女共同参画計画におけるH28年度の進捗状況について資料に沿って説明
・第3次上田市男女共同参画計画におけるH29年度の計画について資料に沿って説明
(2) 第2次上田市男女共同参画計画における目標値設定における現状 (資料2)
・第2次上田市男女共同参画計画における目標値における現状について資料に沿って説明
(3) 上田市各組織の女性の登用率について (資料3、資料3-2)
・上田市の各組織における女性登用率について、現状を資料に沿って説明
以降、協議
(委員) 多岐にわたって、一生懸命やっている。委員の交代が一部あったので、第2次計画と第3次計画の変更点について説明をしてほしい。
(事務局) 基本目標を3つにし、女性活躍に関わる項目を基本目標1とした。防災と男女共同参画及びDVに関する項目を強化した。目標値を設定し、市・市民・事業者等の役割を明確化した。
(委員) 雇用促進室の業務は具体的にどのようなもので、男女共同参画に関わる仕事は何か。
(委員) 希望する場所の保育園に子どもを入園できるかという不安の声を聞く。企業側も女性が働きやすい環境整備に努めていくためには、情報提供をはじめ保育行政が充実する必要がある。
(委員) 国の方針により、同一賃金同一労働を進める中で、正規、非正規の役割について見直しているが、男性の仕事とされてきた職などを女性にやってもらうためには、女性側にも一歩踏み込むことのできる人がいないと進めることが困難だ。
(委員) それに関して、育児休業後の復帰支援や女性が役職に上がっていくための支援プログラムが必要となる。上田市役所が職員用に率先してモデルとなるプログラムをつくって情報提供してほしい。
(会長) それに関しては、長野県では、各職場に問題点を洗い出す担当の職員をおいている。参考

にしてほしい。

(委員) 女性の活躍のためには、家事等の負担を減らすことが必要だ。男性も家事がやりやすいような社会に変えていく必要がある。地域活動においても女性の参画を進める必要がある。

(委員) 女性が働いたり、地域活動をするためには、夫や親など家族の理解が必要だ。最近では、イクメンも増えている。時代が変わり理解が進めば、女性の活躍も進む。

(委員) 事業者表彰の事例報告は、産業展や自治会総会など関係者の集まる場所でやった方が良い。

(委員) 「プレママ」・「シャッターマン」などの名称についても男女が積極的に参加しやすいよう見直してほしい。

(事務局) 熱心な御審議、貴重な御提言をいただいた。これをもとに施策を進めてまいりたい。

(4) その他 男女共同参画推進事業者表彰及び事例集とイクボス宣言啓発パンフの作成について

- ・事務局から情報提供と協力依頼

## 5 閉会